

昭和大学附属烏山病院だより あおぞら

〔発行責任者〕 病 院 長 岩波 明
〔編集責任者〕 広報委員長 常岡 俊昭
〔住所〕 〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11
〔電話〕 03-3300-5231(代表)

第 1 5 6 号

[2 0 2 0 年 7 月 3 1 日 発 行]

オンライン家族教室

精神医学教室 講師 常岡 俊昭

コロナ禍の中、皆様どうお過ごしですか？新しい生活様式にも慣れてきたでしょうか？コロナ禍では交流をメインとするプログラムが感染予防のため中止せざるを得なくなりましたが、いくつかの新しい試みも始められました。今日はそのうちの一つ、家族教室のお話です。

家族教室は元々、月 1 回、18 時～20 時で当院入院中の患者様家族を中心に 60 分の講義と 60 分の家族相互交流を行っていました。もともと孤立しやすい家族へ少しでも力になればと始めたものでしたが、実際には家族から我々医療者が教わる部分も多くありました。

コロナ禍で様々な相談事業や社会資源も業務を縮小せざるを得ないこの時期だからこそ、病院として、可能な限り家族にも発信していきたいと考え、2020 年 6 月から今までと同じ第 4 木曜日 18 時～20 時にオンライン上で家族教室を開始しました。オンラインで開始するにあたってはハッキングなどの不安があり、スタッフは顔を出して話しますがご家族は顔を出さずに音声だけでの参加をお願いし、登録名もあだ名として本名は避けてもらい、患者さんが特定されないようお願いしています。(参加したスタッフでも、あの発言は私です、と言ってもらえない限り、誰が参加したか分かりません)

最初は入院患者の家族としていましたが、退院後も参加したいと言っていた方もいるため、今では当院に入院歴のある方や、趣旨を理解していただける外来の方も参加していただいています。

オンラインになったことで、講義するスタッフも自宅から参加できるため、一つのテーマにて多くの職種から話すことができるようになり、ご家族も仕事が終わる次第すぐに参加できるなどのメリットも生じました。また終了後のアンケートでは顔を出さないからこそ発言しやすいという意見も複数寄せられました。ただ講義が充実した分、相互交流に関しては、顔が見えない状態での交流ということもあり不全感を抱かせてしまっていることもあり、今後の課題と考えています。

今後も家族教室を続けて、少しでも多くのご家族に「自分たちだけではない」と感じていただき、僕たちも様々なご意見やご経験を聞かせて頂ければと思っています。参加を希望していただける方、詳細をご希望の方は k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp までメールを頂ければと思います。

今後の家族教室の予定です

10 月 22 日(木)・11 月 26 日(木)・12 月 17 日(木)

1 月 28 日(木)・2 月 25 日(木)・3 月 25 日(木)

時間：18：00～20：00



C3 病棟でのコロナ対策

病棟師長 沢田 祐子

新型コロナウイルスはいまだに変異し続け、感染防御対策が不十分で第2波と言われる感染拡大が残念ながら続いている。「いつになったら自由に行動できる日が来るのだろう」と思いながらC3病棟は認知症疾患患者の入院する病棟であることから高齢の患者さんに感染させてはならないと職員一同神経を払いながら感染対策を実施している。

ここで一例を紹介させていただきます。完全面会禁止→ガラスドア越し10分以内の面会→週1回予約制で遮蔽カーテン越し面会と徐々にご家族の協力を得ながら実施してきました。音楽や映画鑑賞、作業療法もソーシャルディスタンスを保ちながら毎日実施。ナースステーションとホールの間には遮蔽カーテン整備。スタッフは入浴介助等、暑い中でもアイガードとマスク装着で患者さんに「移さない」と思って頑張っています。どうぞ、気を緩めず感染対策で新型コロナ感染を封じ込めましょう。



【左右の写真】
作業療法活動
の様子



新入職員自己紹介

精神保健福祉士（PSW） 青山 真弓

5月付けで入職しましたPSWの青山真弓と申します。現在、A3病棟とB3病棟を担当させていただいております。

精神科はクリニックの経験が数年あるものの、病院は初めてのため、日々チームワークの意義を感じています。社会全体で厳しい状況が続いていますが、2020年が自身にとって「挑戦」の年となるよう、心身の健康を第一に真摯に業務に邁進していきたいと考えております。ご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

精神科認定看護師

B3病棟看護師 佐藤 允哉

この度、日本精神科看護協会、精神科認定看護師資格を取得することが出来ました。精神科認定看護師資格を取得出来たのは、ひとえに病院関係者のご支援とご協力があったのだと思います。誠に感謝申し上げます。

私が精神科認定看護師を取得するきっかけになったのは、患者さんと接する中で力不足を感じたからです。「患者さんの思いに届かない」「ほんとにこの対応でよかったのだろうか」など悩む日々が続きました。そこで精神科認定看護師制度を知りました。自己の精神科看護力の向上を目指し、精神科認定看護師資格を取得することを決意しました。

精神科認定看護師は、「精神科の看護領域において優れた看護能力、知識を有すると認められた者」と定められています。その役割は、「実践・指導・相談・知識の発展」となっています。精神科認定看護師の研修を受講する中で、個の力では限界があることを強く感じました。良い医療・看護を行うには、組織としてチームとして取り組む必要があります。また、精神科医療では、倫理的側面が重要になることを再認識しました。

私は、精神科認定看護師として、今まで得た知識をもとに組織として倫理的側面を中心に、より良い精神科医療・看護が展開できるよう日々精進していきたいと思っています。未熟な点多々あるとは思いますが、今後ともよろしくお願い致します。



デイケア活動 ガーデニングプログラムの紹介

T・Mさん

毎週金曜日の午前、月曜日・水曜日・金曜日の昼休みにガーデニングのプログラムを実施しています。今の季節、暑さに気を付けながらゴーヤ、シシトウ、スペアミント、レモンバーム、ローズマリー、きゅうり、パプリカ、ミニトマト、シソ等をスタッフの方と一緒に除草、水やりをし丁寧に育てています。収穫した作物は参加メンバーで分け合って持ち帰り味わっています。作物は無農薬栽培で育てています。

先日、「新じゃが」を収穫しました。土を掘って収穫する際、ヤブガラシやドクダミの根を除草しながら汗を流して収穫した「新じゃが」はとてもおいしかったです。土いじりが好きな方、ガーデニングはいかがですか？大歓迎です。



収穫の様子 →

← 収穫された野菜



総合サポートセンター

～受診・入院のご相談～

受付：月曜日～金曜日・8時30分～17時
土曜日 8時30分～13時
電話：月曜日～金曜日03-3300-5329
土曜日 03-3300-5231
◎初診受付：月曜日～土曜日・8時30分～11時

《6月》	入院(前月)	外来(前月)
◆延患者数	7,845 (8,077)	5,482 (4,419)
◇一日平均患者数	261.5 (260.5)	210.8 (192.1)
◆診療実日数	30 (31)	26 (23)

広報委員会では、皆様のご意見ご感想をお待ちしております。連絡先は k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp



【編集後記】

みなさんネオワイズ彗星はご存知ですか？ネオワイズ彗星とは、今年の3月に発見されたもので、「ここ10年あまりで最も明るい彗星」といわれています。

7月に地球に最も近づくことから、双眼鏡を使えば東京からも観察ができる可能性があるようです。

なかなか梅雨明けせず、雨の日やくもりの日が続いていますが、ネオワイズ彗星は次にみられるのは5000年以上も先だそうで、一生に一度の機会なので、なんとか見ることができないか晴れる日を祈って観察のチャンスをうかがっています。

新型コロナウイルスの影響で、なかなか遠出がしづらい日々ですが、広い空を眺めながら深呼吸をすると、気持ちがスッキリしますよ！みなさんもぜひ晴れた日は空を見上げてみてくださいね。

広報委員 川島